



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 トモニホールディングス株式会社
コード番号 8600 URL <http://www.tomon-y-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 柿内 慎市
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務経営企画部長 (氏名) 高橋 邦明 TEL 087-812-0102
四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,587	0.6	1,280	△56.5	450	△98.9
23年3月期第1四半期	15,491	—	2,949	—	42,061	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,078百万円 (△97.3%) 23年3月期第1四半期 40,232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.96	—
23年3月期第1四半期	276.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,597,417	132,277	5.0
23年3月期	2,539,841	132,377	5.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 130,589百万円 23年3月期 130,748百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	8.00	8.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,700	△2.4	3,100	△47.1	1,750	△96.0	11.51
通期	60,100	△1.3	7,000	△1.9	4,100	△91.0	26.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	152,850,088 株	23年3月期	152,850,088 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	909,093 株	23年3月期	908,807 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	151,941,138 株	23年3月期1Q	151,942,592 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

「参考」

平成24年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結経常収益は、貸出金利息等資金運用収益の拡大に努めた結果、前年同期比96百万円増加（0.6%増加）して15,587百万円となりました。連結経常費用は、与信関係費用及び有価証券減損額が前年同期と比べて増加したことなどから、前年同期比1,766百万円増加（14.0%増加）して14,307百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比1,669百万円減少（56.5%減少）して1,280百万円となりました。また、前年同期に特別利益に計上した企業結合等による負ののれん発生益39,832百万円がなくなったこと等により、連結四半期純利益は前年同期比41,611百万円減少（98.9%減少）して450百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前年同期末比949億円増加（3.7%増加）して25,974億円となり、純資産は前年同期末比38億円増加（2.9%増加）して1,322億円となりました。

なお、主要な勘定の残高につきましては、譲渡性預金を含む預金等の残高は前年同期末比718億円増加（3.0%増加）して23,941億円、貸出金は前年同期末比21億円増加（0.1%増加）して17,709億円、有価証券は前年同期末比570億円増加（11.6%増加）して5,458億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	29,700	3,100	1,750

②通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通期	60,100	7,000	4,100

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当第1四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

(退職給付引当金)

株式会社香川銀行は、平成23年4月1日付で、退職一時金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。本移行に伴う影響額は、「退職給付制度終了益」として、238百万円を特別利益に計上しております。

(役員退職慰労引当金)

当社及び銀行業を営む連結子会社は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、期末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止により、平成23年6月開催の当社及び銀行業を営む連結子会社の定時株主総会及び取締役会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することを決議いたしました。

これに伴い、当第1四半期連結累計期間において、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給分824百万円を「その他負債」に含めて計上しております。

なお、その他の連結子会社においては役員退職慰労金制度が存続しており、当第1四半期連結会計期間末において発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	89,921	168,013
コールローン及び買入手形	20,000	33,000
買現先勘定	10,000	20,000
買入金銭債権	181	181
商品有価証券	810	781
金銭の信託	8,751	4,500
有価証券	556,054	545,889
貸出金	1,801,528	1,770,976
外国為替	3,533	5,917
リース債権及びリース投資資産	8,105	7,938
その他資産	16,433	18,444
有形固定資産	26,182	26,061
無形固定資産	570	423
繰延税金資産	19,108	17,853
支払承諾見返	10,758	11,486
貸倒引当金	△32,099	△34,050
資産の部合計	2,539,841	2,597,417
負債の部		
預金	2,302,425	2,353,839
譲渡性預金	38,115	40,320
借入金	31,481	33,740
外国為替	74	43
その他負債	18,131	21,513
賞与引当金	283	—
役員賞与引当金	68	17
退職給付引当金	3,481	2,388
役員退職慰労引当金	843	23
睡眠預金払戻損失引当金	282	261
偶発損失引当金	270	262
繰延税金負債	2	—
再評価に係る繰延税金負債	1,243	1,243
支払承諾	10,758	11,486
負債の部合計	2,407,463	2,465,140

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	22,032	22,032
利益剰余金	84,143	83,371
自己株式	△304	△304
株主資本合計	130,872	130,099
その他有価証券評価差額金	△1,422	△808
繰延ヘッジ損益	△1	△1
土地再評価差額金	1,299	1,299
その他の包括利益累計額合計	△123	490
少数株主持分	1,629	1,687
純資産の部合計	132,377	132,277
負債及び純資産の部合計	2,539,841	2,597,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
経常収益	15,491	15,587
資金運用収益	12,124	11,850
(うち貸出金利息)	10,273	9,977
(うち有価証券利息配当金)	1,796	1,823
役務取引等収益	1,521	1,404
その他業務収益	1,767	1,826
その他経常収益	78	505
経常費用	12,541	14,307
資金調達費用	1,118	770
(うち預金利息)	1,032	691
役務取引等費用	692	677
その他業務費用	1,482	1,373
営業経費	7,950	7,975
その他経常費用	1,297	3,509
経常利益	2,949	1,280
特別利益	40,075	238
固定資産処分益	0	—
負ののれん発生益	39,832	—
償却債権取立益	229	—
段階取得に係る差益	13	—
退職給付制度終了益	—	238
特別損失	46	58
固定資産処分損	11	7
減損損失	—	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35	—
持分変動損失	—	44
税金等調整前四半期純利益	42,978	1,460
法人税、住民税及び事業税	103	87
法人税等調整額	768	907
法人税等合計	872	995
少数株主損益調整前四半期純利益	42,106	465
少数株主利益	45	14
四半期純利益	42,061	450

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,106	465
その他の包括利益	△1,873	613
その他有価証券評価差額金	△1,875	613
繰延ヘッジ損益	1	0
四半期包括利益	40,232	1,078
親会社株主に係る四半期包括利益	40,202	1,064
少数株主に係る四半期包括利益	29	14

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期 第1四半期決算説明資料

トモニホールディングス株式会社
 徳島銀行  香川銀行

【目次】

I 平成24年3月期第1四半期決算の業績ハイライト

1. トモニホールディングス			
(1) 第1四半期業績	連結	(1)
(2) 業績予想	連結	(1)
2. 徳島銀行			
(1) 第1四半期業績	単体	(2)
(2) 業績予想	単体	(2)
3. 香川銀行			
(1) 第1四半期業績	単体	(3)
(2) 業績予想	単体	(3)

II 平成24年3月期第1四半期決算の概況

1. 損益の状況			
(1) トモニホールディングス	連結	(4)
(2) 2行合算	単体	(5)
(3) 徳島銀行	単体	(6)
(4) 香川銀行	単体	(7)
2. 資産・負債の状況			
(1) 預金、貸出金及び有価証券等の状況			
① 期末残高	単体	(8)
② 期中平均残高	単体	(8)
③ 預金の種類別内訳 (期末残高)	単体	(8)
④ 貸出金の種類別内訳 (期末残高)	単体	(9)
⑤ 中小企業等貸出残高及び比率	単体	(9)
(2) 総預り資産の状況	単体	(10)
3. 不良債権 (金融再生法開示債権) の状況	単体	(11)
4. 自己資本比率			
(1) トモニホールディングス (第二基準)	連結	(12)
(2) 徳島銀行 (国内基準)	単体	(12)
(3) 香川銀行 (国内基準)	単体	(12)
5. 有価証券評価損益の状況	連結・単体	(13)

※ 2行合算・・・徳島銀行単体と香川銀行単体の単純合算

I 平成24年3月期第1四半期決算の業績ハイライト

1. トモニホールディングス

(1) 第1四半期業績【連結】

連結経常収益は、貸出金利息等資金運用収益の拡大に努めた結果、前年同期比96百万円増加（0.6%増加）して15,587百万円となりました。連結経常費用は、与信関係費用及び有価証券減損額が前年同期と比べて増加したことなどから、前年同期比1,766百万円増加（14.0%増加）して14,307百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比1,669百万円減少（56.5%減少）して1,280百万円となりました。また、前年同期に特別利益に計上した企業結合等による負ののれん発生益39,832百万円がなくなったこと等により、連結四半期純利益は前年同期比41,611百万円減少（98.9%減少）して450百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前年同期末比949億円増加（3.7%増加）して25,974億円となり、純資産は前年同期末比38億円増加（2.9%増加）して1,322億円となりました。

なお、主要な勘定の残高につきましては、譲渡性預金を含む預金等の残高は前年同期末比718億円増加（3.0%増加）して23,941億円、貸出金は前年同期末比21億円増加（0.1%増加）して17,709億円、有価証券は前年同期末比570億円増加（11.6%増加）して5,458億円となりました。

		平成24年3月期		
		第1四半期	前年同期比	
【連結】	損益	経常収益	15,587百万円	96百万円
		コア業務粗利益	12,081百万円	△41百万円
		コア業務純益	4,350百万円	72百万円
		経常利益	1,280百万円	△1,669百万円
		四半期純利益	450百万円	△41,611百万円
	主要勘定残高 (未残)	総資産	25,974億円	949億円
		預金等（譲渡性預金を含む）	23,941億円	718億円
		総預り資産	26,648億円	743億円
		貸出金	17,709億円	21億円
		有価証券	5,458億円	570億円

(2) 業績予想【連結】

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	29,700	3,100	1,750

②通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通期	60,100	7,000	4,100

2. 徳島銀行

(1) 第1四半期業績【単体】

当第1四半期の損益状況は、経常収益は、利回りの低下等により貸出金利息が減少したものの、有価証券売却益を計上したこと等により、前年同期比452百万円増加（7.1%増加）して6,778百万円となりました。一方、預金利回りの低下により預金利息が減少したこと等により、コア業務粗利益は前年同期比202百万円増加（3.7%増加）して5,588百万円、銀行本業の収益を示すコア業務純益は、上記要因に加えて、物件費等経費が減少したこと等により、前年同期比406百万円増加（21.7%増加）して2,270百万円となりました。

また、不良債権処理損失及び有価証券減損額が前年同期に比べて増加しましたが、経常利益は前年同期比303百万円増加（60.2%増加）して806百万円となりました。四半期純利益は前年同期比115百万円減少（26.9%減少）して312百万円となりました。

当第1四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比307億円増加（2.6%増加）して11,972億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年同期末比372億円増加（2.8%増加）して13,289億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業向け貸出等に積極的に取組んだ結果、前年同期末比5億円増加（0.0%増加）して8,548億円となりました。

金融再生法開示債権額は、取引先企業の事業再生・経営改善への積極的な取組みによる債務者区分のランクアップや不良債権の積極的な回収を図りましたが、前年同期末比1,521百万円増加（5.0%増加）して31,409百万円、総与信に占める割合は3.61%となりました。

			平成24年3月期 第1四半期	
				前年同期比
【単体】	損益	経常収益	6,778百万円	452百万円
		コア業務粗利益	5,588百万円	202百万円
		コア業務純益	2,270百万円	406百万円
		経常利益	806百万円	303百万円
		四半期純利益	312百万円	△115百万円
	不良債権	金融再生法開示債権額	31,409百万円	1,521百万円
		総与信に占める割合	3.61%	0.16%
		与信関連費用	673百万円	206百万円
	主要勘定残高 (末残)	総資産	12,853億円	405億円
		預金等（譲渡性預金を含む）	11,972億円	307億円
		総預り資産	13,289億円	372億円
		貸出金	8,548億円	5億円
		有価証券	2,678億円	367億円

(2) 業績予想【単体】

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	12,500	1,300	900

②通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通期	25,300	3,000	2,000

3. 香川銀行

(1) 第1四半期業績【単体】

当第1四半期の損益状況は、経常収益は、利回りの低下等により貸出金利息が減少したものの、有価証券売却益の増加等により前年同期比68百万円増加（0.9%増加）して7,447百万円となりました。一方、預金利息の減少により資金利益が増加したものの、役員取引等利益が減少したこと等により、コア業務粗利益は前年同期比84百万円減少（1.3%減少）して6,288百万円、銀行本業の収益を示すコア業務純益は前年同期比39百万円減少（1.8%減少）して2,034百万円となりました。

また、不良債権に対して保守的な引当の実施により与信関連費用が増加したこと、株式等売却損の増加等により、経常利益は前年同期比1,116百万円減少（63.1%減少）して651百万円、四半期純利益は前年同期比1,418百万円減少（90.3%減少）して151百万円となりました。

当第1四半期末の主要勘定残高の状況は、譲渡性預金を合わせた預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比427億円増加（3.6%増加）して12,014億円となりました。預り資産を加えた総預り資産残高は、前年同期末比386億円増加（2.9%増加）して13,403億円となりました。また、貸出金残高は、中小企業向け貸出等に積極的に取組みました結果、前年同期末比5億円増加（0.0%増加）して9,243億円となりました。

金融再生法開示債権額は、取引先企業の事業再生・経営改善への積極的な取組みによる債務者区分のランクアップや不良債権の積極的な回収を図ったこと等により、前年同期末比9,445百万円減少（19.0%減少）して40,040百万円、総与信に占める割合は4.26%となりました。

			平成24年3月期 第1四半期	
				前年同期比
【単体】	損益	経常収益	7,447百万円	68百万円
		コア業務粗利益	6,288百万円	△84百万円
		コア業務純益	2,034百万円	△39百万円
		経常利益	651百万円	△1,116百万円
		四半期純利益	151百万円	△1,418百万円
	不良債権	金融再生法開示債権額	40,040百万円	△9,445百万円
		総与信に占める割合	4.26%	△1.00%
		与信関連費用	1,046百万円	1,300百万円
	主要勘定残高 (末残)	総資産	13,169億円	537億円
		預金等（譲渡性預金を含む）	12,014億円	427億円
		総預り資産	13,403億円	386億円
		貸出金	9,243億円	5億円
		有価証券	2,764億円	206億円

(2) 業績予想【単体】

平成23年5月13日に公表しております平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、修正ございません。

①第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
平成24年3月期 第2四半期累計期間	13,800	1,400	700

②通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期 通期	27,900	3,100	1,800

Ⅱ 平成24年3月期第1四半期決算の概況

1. 損益の状況

(1) トモニホールディングス【連結】

(単位：百万円)

		平成24年3月期		平成23年3月期 第1四半期
		第1四半期	前年同期比	
連結粗利益	1	12,260	137	12,123
(除く債券関係損益)	2	(12,081)	(△41)	(12,122)
資金利益	3	11,081	71	11,010
役員取引等利益	4	726	△102	828
その他業務利益	5	453	169	284
(うち債券関係損益)	6	(179)	(178)	(1)
経費(除く臨時処理分)(△)	7	7,730	△113	7,843
一般貸倒引当金繰入額(△)	8	423	497	△74
不良債権処理損失(△)	9	1,523	912	611
貸出金償却(△)	10	1	△9	10
個別貸倒引当金繰入額(△)	11	1,514	1,019	495
偶発損失引当金繰入額(△)	12	△7	△4	△3
貸出債権流動化・売却損(△)	13	—	—	—
その他(△)	14	15	△94	109
貸倒引当金戻入益	15	—	—	—
償却債権取立益	16	159	159	—
株式関係損益	17	△1,221	△746	△475
その他	18	△240	76	△316
経常利益	19	1,280	△1,669	2,949
特別損益	20	180	△39,848	40,028
うち償却債権取立益	21	—	△229	229
うち貸倒引当金戻入益	22	—	—	—
うち負ののれん発生益	23	—	△39,832	39,832
税金等調整前四半期純利益	24	1,460	△41,518	42,978
法人税等合計(△)	25	995	123	872
法人税、住民税及び事業税(△)	26	87	△16	103
法人税等調整額(△)	27	907	139	768
少数株主損益調整前四半期純利益	28	465	△41,641	42,106
少数株主利益(△)	29	14	△31	45
四半期純利益	30	450	△41,611	42,061
コア業務純益	31	4,350	72	4,278
与信関連費用	32	1,787	1,479	308

(注) 1. コア業務粗利益(2) = 業務粗利益(1) - 債券関係損益(6)

2. コア業務純益(12) = コア業務粗利益(2) - 経費(除く臨時処理分)(7)

3. 与信関連費用(32) = 一般貸倒引当金繰入額(8) + 不良債権処理損失(9) - 貸倒引当金戻入益(15 or 22) - 償却債権取立益(16 or 21)

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		平成24年3月期		平成23年3月期 第1四半期
		第1四半期	前年同期比	
業務粗利益	1	12,132	365	11,767
(除く債券関係損益)	2	(11,876)	(118)	(11,758)
資金利益	3	11,303	273	11,030
役員取引等利益	4	506	△105	611
その他業務利益	5	319	196	123
(うち債券関係損益)	6	(254)	(244)	(10)
経費(除く臨時処理分) (△)	7	7,572	△247	7,819
人件費 (△)	8	3,796	8	3,788
物件費 (△)	9	3,457	△260	3,717
税金 (△)	10	318	6	312
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11	4,559	613	3,946
(除く債券関係損益)	12	(4,304)	(367)	(3,937)
一般貸倒引当金繰入額 (△)	13	417	425	△8
業務純益	14	4,141	187	3,954
臨時損益	15	△2,683	△1,000	△1,683
うち不良債権処理損失 (△)	16	1,461	725	736
うち貸倒引当金戻入益	17	—	—	—
うち償却債権取立益	18	158	158	—
うち株式関係損益	19	△1,081	△465	△616
経常利益	20	1,457	△813	2,270
特別損益	21	83	△366	449
うち償却債権取立益	22	—	△229	229
うち貸倒引当金戻入益	23	—	△287	287
税引前四半期純利益	24	1,541	△1,179	2,720
法人税等合計 (△)	25	1,077	353	724
法人税、住民税及び事業税 (△)	26	13	0	13
法人税等調整額 (△)	27	1,062	352	710
四半期純利益	28	463	△1,533	1,996
与信関連費用	29	1,719	1,506	213

(注) 1. コア業務粗利益 (2) = 業務粗利益 (1) - 債券関係損益 (6)

2. コア業務純益 (12) = コア業務粗利益 (2) - 経費(除く臨時処理分) (7)

3. 与信関連費用 (29) = 一般貸倒引当金繰入額 (13) + 不良債権処理損失 (16) - 貸倒引当金戻入益 (17 or 23) - 償却債権取立益 (18 or 22)

(3) 徳島銀行【単体】

(単位：百万円)

		平成24年3月期		平成23年3月期
		第1四半期	前年同期比	
業務粗利益	1	5,704	319	5,385
(除く債券関係損益)	2	(5,588)	(202)	(5,386)
資金利益	3	5,344	160	5,184
役員取引等利益	4	200	28	172
その他業務利益	5	158	130	28
(うち債券関係損益)	6	(115)	(115)	(△0)
経費(除く臨時処理分)(△)	7	3,318	△203	3,521
人件費(△)	8	1,685	14	1,671
物件費(△)	9	1,486	△211	1,697
税金(△)	10	147	△5	152
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11	2,385	522	1,863
(除く債券関係損益)	12	(2,270)	(406)	(1,864)
一般貸倒引当金繰入額(△)	13	6	14	△8
業務純益	14	2,379	508	1,871
臨時損益	15	△1,573	△205	△1,368
うち不良債権処理損失(△)	16	762	120	642
うち貸倒引当金戻入益	17	—	—	—
うち償却債権取立益	18	94	94	—
うち株式関係損益	19	△654	△257	△397
経常利益	20	806	303	503
特別損益	21	△8	△133	125
うち償却債権取立益	22	—	△167	167
うち貸倒引当金戻入益	23	—	—	—
税引前四半期純利益	24	798	170	628
法人税等合計(△)	25	485	284	201
法人税、住民税及び事業税(△)	26	6	0	6
法人税等調整額(△)	27	478	284	194
四半期純利益	28	312	△115	427
与信関連費用	29	673	206	467

(注) 1. コア業務粗利益(2) = 業務粗利益(1) - 債券関係損益(6)

2. コア業務純益(12) = コア業務粗利益(2) - 経費(除く臨時処理分)(7)

3. 与信関連費用(29) = 一般貸倒引当金繰入額(13) + 不良債権処理損失(16) - 貸倒引当金戻入益(17 or 23) - 償却債権取立益(18 or 22)

(4) 香川銀行【単体】

(単位：百万円)

		平成24年3月期		平成23年3月期 第1四半期
		第1四半期	前年同期比	
業務粗利益	1	6,428	46	6,382
(除く債券関係損益)	2	(6,288)	(△84)	(6,372)
資金利益	3	5,959	113	5,846
役員取引等利益	4	306	△133	439
その他業務利益	5	161	66	95
(うち債券関係損益)	6	(139)	(129)	(10)
経費(除く臨時処理分)(△)	7	4,254	△44	4,298
人件費(△)	8	2,111	△6	2,117
物件費(△)	9	1,971	△49	2,020
税金(△)	10	171	11	160
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11	2,174	91	2,083
(除く債券関係損益)	12	(2,034)	(△39)	(2,073)
一般貸倒引当金繰入額(△)	13	411	411	—
業務純益	14	1,762	△321	2,083
臨時損益	15	△1,110	△795	△315
うち不良債権処理損失(△)	16	699	605	94
うち貸倒引当金戻入益	17	—	—	—
うち償却債権取立益	18	64	64	—
うち株式関係損益	19	△427	△208	△219
経常利益	20	651	△1,116	1,767
特別損益	21	91	△233	324
うち償却債権取立益	22	—	△62	62
うち貸倒引当金戻入益	23	—	△287	287
税引前四半期純利益	24	743	△1,349	2,092
法人税等合計(△)	25	592	69	523
法人税、住民税及び事業税(△)	26	7	0	7
法人税等調整額(△)	27	584	68	516
四半期純利益	28	151	△1,418	1,569
与信関連費用	29	1,046	1,300	△254

(注) 1. コア業務粗利益(2) = 業務粗利益(1) - 債券関係損益(6)

2. コア業務純益(12) = コア業務粗利益(2) - 経費(除く臨時処理分)(7)

3. 与信関連費用(29) = 一般貸倒引当金繰入額(13) + 不良債権処理損失(16) - 貸倒引当金戻入益(17 or 23) - 償却債権取立益(18 or 22)

2. 資産・負債の状況

(1) 預金、貸出金及び有価証券等の状況

①期末残高【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月末			平成23年3月末	平成22年6月末
			23年3月末比	22年6月末比		
2行 合算	預金	2,358,383	49,288	81,302	2,309,095	2,277,081
	貸出金	1,779,231	△31,248	1,022	1,810,479	1,778,209
	有価証券	544,354	△10,150	57,333	554,504	487,021
徳島 銀行	預金	1,165,411	27,931	38,528	1,137,480	1,126,883
	貸出金	854,850	△23,207	533	878,057	854,317
	有価証券	267,860	△14,422	36,698	282,282	231,162
香川 銀行	預金	1,192,972	21,357	42,774	1,171,615	1,150,198
	貸出金	924,381	△8,041	489	932,422	923,892
	有価証券	276,494	4,272	20,635	272,222	255,859

②期中平均残高【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月期			平成23年3月期	平成22年6月期
			23年3月期比	22年6月期比		
2行 合算	預金	2,339,596	53,309	70,590	2,286,287	2,269,006
	貸出金	1,779,230	△3,885	△4,497	1,783,115	1,783,727
	有価証券	554,831	39,387	86,280	515,444	468,551
徳島 銀行	預金	1,155,649	22,863	30,362	1,132,786	1,125,287
	貸出金	857,347	△1,882	3,606	859,229	853,741
	有価証券	280,514	26,009	67,122	254,505	213,392
香川 銀行	預金	1,183,947	30,446	40,228	1,153,501	1,143,719
	貸出金	921,883	△2,003	△8,103	923,886	929,986
	有価証券	274,317	13,378	19,158	260,939	255,159

③預金の種類別内訳（期末残高）【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月末			平成23年3月末	平成22年6月末
			23年3月末比	22年6月末比		
2行 合算	預金	2,358,383	49,288	81,302	2,309,095	2,277,081
	個人預金	1,796,899	38,119	50,849	1,758,780	1,746,050
	法人預金	507,790	1,302	31,535	506,488	476,255
	公金預金	50,959	9,701	6	41,258	50,953
	金融機関預金	2,733	168	△1,087	2,565	3,820
徳島 銀行	預金	1,165,411	27,931	38,528	1,137,480	1,126,883
	個人預金	883,282	22,571	20,620	860,711	862,662
	法人預金	254,526	△1,951	17,380	256,477	237,146
	公金預金	25,520	7,201	1,637	18,319	23,883
	金融機関預金	2,082	111	△1,109	1,971	3,191
香川 銀行	預金	1,192,972	21,357	42,774	1,171,615	1,150,198
	個人預金	913,617	15,548	30,229	898,069	883,388
	法人預金	253,264	3,253	14,155	250,011	239,109
	公金預金	25,439	2,500	△1,631	22,939	27,070
	金融機関預金	651	57	22	594	629

④貸出金の種類別内訳（期末残高）【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月末	23年3月末比	22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
2行 合算	貸出金	1,779,231	△31,248	1,022	1,810,479	1,778,209
	企業向け貸出金	1,384,910	△29,571	3,433	1,414,481	1,381,477
	うち中小企業向け	1,072,332	△31,449	12,149	1,103,781	1,060,183
	個人向け貸出金	394,321	△1,677	△2,410	395,998	396,731
	うち個人ローン	340,383	△1,437	739	341,820	339,644
	住宅ローン	285,358	△105	1,766	285,463	283,592
	その他ローン	55,024	△1,331	△1,027	56,355	56,051
徳島 銀行	貸出金	854,850	△23,207	533	878,057	854,317
	企業向け貸出金	664,500	△20,513	4,242	685,013	660,258
	うち中小企業向け	506,772	△21,327	9,819	528,099	496,953
	個人向け貸出金	190,350	△2,694	△3,708	193,044	194,058
	うち個人ローン	140,935	△2,007	△1,529	142,942	142,464
	住宅ローン	111,219	△859	560	112,078	110,659
	その他ローン	29,715	△1,148	△2,089	30,863	31,804
香川 銀行	貸出金	924,381	△8,041	489	932,422	923,892
	企業向け貸出金	720,410	△9,058	△809	729,468	721,219
	うち中小企業向け	565,560	△10,122	2,330	575,682	563,230
	個人向け貸出金	203,971	1,017	1,298	202,954	202,673
	うち個人ローン	199,448	570	2,268	198,878	197,180
	住宅ローン	174,139	754	1,206	173,385	172,933
	その他ローン	25,309	△183	1,062	25,492	24,247

⑤中小企業等貸出残高及び比率【単体】

(単位：百万円、%)

		平成23年6月末	23年3月末比	22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
2行 合算	中小企業等貸出金	1,466,653	△33,127	9,737	1,499,780	1,456,916
	中小企業等貸出金比率	82.43	△0.40	0.50	82.83	81.93
徳島 銀行	中小企業等貸出金	697,122	△24,022	6,110	721,144	691,012
	中小企業等貸出金比率	81.54	△0.58	0.66	82.12	80.88
香川 銀行	中小企業等貸出金	769,531	△9,105	3,627	778,636	765,904
	中小企業等貸出金比率	83.24	△0.26	0.35	83.50	82.89

(2) 総預り資産の状況【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月末		平成23年3月末	平成22年6月末	
			23年3月末比			22年6月末比
2行 合算	預金	2,358,383	49,288	81,302	2,309,095	2,277,081
	譲渡性預金	40,320	2,205	△7,912	38,115	48,232
	預り資産	270,670	△39	2,438	270,709	268,232
	公共債	81,380	△2,777	△12,397	84,157	93,777
	投資信託	94,897	△1,834	△2,209	96,731	97,106
	生命保険	94,392	4,574	17,045	89,818	77,347
	総預り資産合計	2,669,375	51,454	75,829	2,617,921	2,593,546
徳島 銀行	預金	1,165,411	27,931	38,528	1,137,480	1,126,883
	譲渡性預金	31,820	2,425	△7,812	29,395	39,632
	預り資産	131,749	82	6,498	131,667	125,251
	公共債	46,279	△1,176	△4,799	47,455	51,078
	投資信託	40,098	△740	1,562	40,838	38,536
	生命保険	45,372	1,999	9,736	43,373	35,636
	総預り資産合計	1,328,982	30,439	37,215	1,298,543	1,291,767
香川 銀行	預金	1,192,972	21,357	42,774	1,171,615	1,150,198
	譲渡性預金	8,500	△220	△100	8,720	8,600
	預り資産	138,921	△121	△4,060	139,042	142,981
	公共債	35,101	△1,601	△7,598	36,702	42,699
	投資信託	54,799	△1,094	△3,771	55,893	58,570
	生命保険	49,020	2,575	7,309	46,445	41,711
	総預り資産合計	1,340,393	21,015	38,614	1,319,378	1,301,779

3. 不良債権（金融再生法開示債権）の状況【単体】

(単位：百万円)

		平成23年6月末	23年3月末比	22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
2行 合算	破産更生債権及び これらに準ずる債権	21,091	△230	△9,180	21,321	30,271
	危険債権	41,061	2,295	1,522	38,766	39,539
	要管理債権	9,296	455	△266	8,841	9,562
	合 計	71,449	2,520	△7,924	68,929	79,373
	正常債権	1,735,942	△32,620	8,717	1,768,562	1,727,225
	総与信残高	1,807,392	△30,100	793	1,837,492	1,806,599
徳島 銀行	破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,113	222	△5,074	6,891	12,187
	危険債権	20,591	2,022	5,445	18,569	15,146
	要管理債権	3,704	△70	1,150	3,774	2,554
	合 計	31,409	2,175	1,521	29,234	29,888
	正常債権	836,368	△24,797	△1,126	861,165	837,494
	総与信残高	867,777	△22,623	394	890,400	867,383
香川 銀行	破産更生債権及び これらに準ずる債権	13,978	△452	△4,106	14,430	18,084
	危険債権	20,470	273	△3,923	20,197	24,393
	要管理債権	5,592	525	△1,416	5,067	7,008
	合 計	40,040	345	△9,445	39,695	49,485
	正常債権	899,574	△7,823	9,843	907,397	889,731
	総与信残高	939,615	△7,477	399	947,092	939,216

部分直接 償却実施額	2行合算	30,473	△157	4,897	30,630	25,576
	徳島銀行	18,269	△92	1,572	18,361	16,697
	香川銀行	12,204	△65	3,325	12,269	8,879

○総与信残高比

(単位：%)

金融再生法 開示債権	2行合算	3.95	0.20	△0.44	3.75	4.39
	徳島銀行	3.61	0.33	0.16	3.28	3.45
	香川銀行	4.26	0.07	△1.00	4.19	5.26

4. 自己資本比率

(1) トモニホールディングス (第二基準) 【連結】

	平成23年9月末 (予想値)	平成23年3月末 (実績)	平成22年9月末 (実績)
自己資本比率	9.4%程度	9.44%	9.50%
Tier I 比率	8.5%程度	8.56%	8.63%

(2) 徳島銀行 (国内基準) 【単体】

	平成23年9月末 (予想値)	平成23年3月末 (実績)	平成22年9月末 (実績)
自己資本比率	9.0%程度	8.99%	9.10%
Tier I 比率	7.8%程度	7.85%	7.96%

(3) 香川銀行 (国内基準) 【単体】

	平成23年9月末 (予想値)	平成23年3月末 (実績)	平成22年9月末 (実績)
自己資本比率	10.3%程度	10.34%	10.46%
Tier I 比率	9.0%程度	9.04%	9.14%

5. 有価証券評価損益の状況【連結】【単体】

(注) 香川銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくトモニHD連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、トモニHD連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。

(1) 満期保有目的の債券(時価のあるもの)

(単位:百万円)

	平成23年6月末				平成23年3月末			
	帳簿価額	差額	うち		帳簿価額	差額	うち	
			益	損			益	損
トモニHD(連結)	21,372	46	228	182	17,908	21	196	174
2行合算(単体)	21,371	△158	231	390	17,897	△171	234	405
徳島銀行(単体)	3,992	△82	32	115	5,291	△69	39	108
香川銀行(単体)	17,379	△76	199	275	12,606	△102	195	297

(2) その他有価証券(時価のあるもの)

(単位:百万円)

		平成23年6月末				平成23年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				益	損			益	損
トモニHD (連結)	その他有価証券	522,103	△1,407	7,228	8,636	530,771	△2,408	6,711	9,119
	株式	30,929	△4,331	493	4,825	33,882	△3,738	1,055	4,793
	債券	353,052	4,443	4,905	462	353,534	3,306	3,893	587
	その他	138,120	△1,518	1,829	3,348	143,354	△1,976	1,762	3,738
2行合算 (単体)	その他有価証券	521,800	△286	9,354	9,641	530,463	△870	9,791	10,661
	株式	30,887	△2,070	1,087	3,158	33,839	△1,400	2,051	3,450
	債券	352,792	5,911	6,243	331	353,269	4,919	5,496	577
	その他	138,119	△4,127	2,022	6,150	143,354	△4,388	2,242	6,632
徳島銀行 (単体)	その他有価証券	259,238	△230	3,977	4,207	272,348	△926	4,096	5,022
	株式	16,242	△1,828	332	2,160	17,534	△1,567	871	2,438
	債券	178,232	2,704	2,782	78	187,828	2,136	2,449	313
	その他	64,763	△1,106	862	1,968	66,986	△1,494	775	2,270
香川銀行 (単体)	その他有価証券	262,562	△56	5,377	5,434	258,115	56	5,695	5,639
	株式	14,645	△242	755	998	16,305	167	1,180	1,012
	債券	174,560	3,207	3,461	253	165,441	2,783	3,047	264
	その他	73,356	△3,021	1,160	4,182	76,368	△2,894	1,467	4,362

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上の「評価差額」は、(四半期)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。